

学 校 名	三島村立片泊小中学校
特色ある教育活動名	カヤ編み・十五夜行事



片泊地区の十五夜行事は、朝早くからのカヤ切りとカヤ編み、綱づくり、そして、満月がのぼる頃に行われる綱引き・相撲大会と、一日がかりで行われる。

午前中に実施されるカヤ編みは、児童生徒の役目である。児童生徒は、地域の高齢者に教わりながら、カヤで小さな束を作る。そのカヤの束を、地域の方々が数人がかりで編んで太い綱を作り、昼には竜を模した大きな綱が完成する。竜の綱は、綱引き・相撲大会が行われる夜まで、校庭に奉られる。

これらの一連の行事は、地域の方や高齢者の方との触れ合いの場でもあり、脈々と受け継がれる伝統を実感する場でもある。

